

## ディスコグラフィー掲載

### ディスコグラフィー 【2017No.59】 (HP 掲載)

分類：CD

作曲家：J.S.バッハ他

曲名：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第2番他

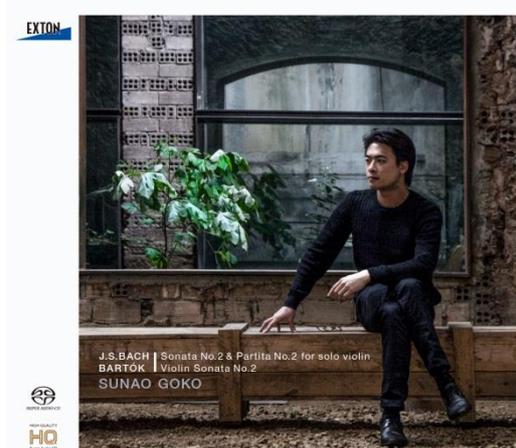
演奏：郷古廉（ヴァイオリン）・加藤洋之（ピアノ）

発売：EXTON

No.：OVCL-00614

概要：

本CDはリサイタルを聴きに行き買い求めたものです。



#### 【収録曲】

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ短調 BWV1003

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004

バルトーク：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 Sz.76 ※

#### 【録音】

2015年10月25-27日 プラハ、ストジェシュヴィッカー・エヴァンゲル教会(バッハ)

2014年12月28日 東京・稲城iプラザ(バルトーク)

解説記事を以下に引用します。

「今世界から注目を浴びるヴァイオリニストのひとり、郷古廉の前作に続くバッハとバルトークです。バッハは比類なき技巧にますます磨きがかかり、驚くべき高みに達しています。名品パルティータ第2番はその証明で、この一音一音は聴き手を引きこまずにはおきません。またバルトークでは、ピアニスト加藤洋之の見事なサポートを得て、音楽は自在に飛翔し光輝を放っています。このアルバムは、郷古廉がすでに若くして巨匠であることの実証です。」

演奏者の印象は[リサイタルの報告](#)で述べたとおりですが、この CD でもリサイタルの印象通りで、バッハとバルトークという異なる曲想の音楽を器用に造りあげています。バッハの方は古今東西の名手が良い演奏をしています、それらに伍して、透明感のあるストラディバリウスの音で弾き切っています。